

# 総務産建

## 主な審査項目

議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の改正  
 常勤の特別職職員の給与に関する条例の改正

職員給与に関する条例の改正  
 町営住宅管理条例の改正  
 岐阜県市町村職員退職手当組合規約の変更

平成29年度一般会計補正予算(第5号)

● 人事院勧告に伴う人件費  
 ● 社会保障・税番号制度対応業務

● 消防団小型ポンプ購入 179万円 42万円  
 ● 防災訓練用備品 60万円

● 水田農業構造改革対策事業 13万円  
 ● 農業振興推進対策事業 22万円

● 宮農組織支援推進事業 315万円  
 ● 県単土地改良事業 1300万円

● 都市計画整備道路改良事業 3500万円

● 工場等設置奨励金 960万円

(追加上程)

道路改良工事の請負契約について

※ 審査の結果、全員一致で原案どおり承認しました。

## 主な質問と回答

### 【勤勉手当の支給割合】

Q 支給割合の決定は？

総務課長 平成28年度から導入した人事評価制度による勤務評定の結果に基づいて支給割合を決定しています。

### 【一般職の給与改定】

Q 給与改定の基準は？

総務課長 一般職の場合、国には人事院、都道府県や大きな市には人事委員会があります。委員会の中で、人事院勧告と同様に、民間企業の給与状況調査が行われ、給与改定の実施が適正か否か答申が行われます。市町村には人事委員会がないので、人事院勧告に基づいて給与改定等を行っています。

### 【消防団小型ポンプの更新】

Q 更新理由は？

総務課長 ポンプ設備の不具合により更新します。28年が経過しています。

### 【特別職報酬等審議会】

Q 報酬等審議会とは？

総務課長 町長の諮問により、特別職(町長・副町長・教育長)の給料、議員報酬等の額を審議する唯一の機関です。

※12月1日開催の特別職報酬等審議会で、増額の答申がありました。

特別職の給料の額は、職員の給料改善の動向から判断し、据え置きとしました。

議員報酬の額は、議員協議会の結果、町の財政状況が厳しい中では、今回も受け入れることはできないとして、据え置きとしました。

### 【地震等発生時の下水処理】

Q 地震が発生し下水管等が破損した場合、トイレは使用可能ですか。

建設課長兼S・I・C建設推進室長 使用できません。避難所等に置いて仮設トイレでの使用となります。

### 【防災用備品】

Q 防災用備品の対応は？

総務課長 従来、各地区が防災用備品を整備する際に、補助率3分の2、上限10万円補助で10年間ほど実施してきましたが、熊本地震等により、平成29年度から4倍に増額して、上限40万円補助で実施しています。今後も備蓄食料、AED等の防災用備品の購入について区長会等で周知していきます。



大江川遊水地にたまった土砂を取り除く工事説明を県職員から聞きました(南條地内)